

令和5年度 郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業



## <庄内地区の事例>

山形のことを思い続ける人に

～郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業を通して～

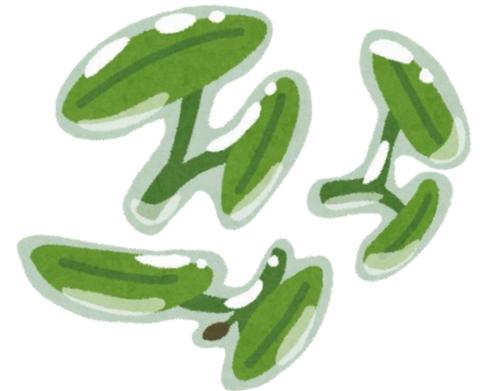
酒田市大沢コミュニティセンターでの実践

今年度庄内地区で実施

大沢で おおサイコー!な 体験を  
～じゅんさいとりにいこうよ～

実施自治体 : 酒田市

実施コミセン : 大沢コミュニティセンター



## 【取組の流れ】

ステップ1

各市町村公民館職員等に対し、中央講師による社会教育事業の企画・立案の全県研修会を実施

ステップ2

公民館主事が教育事務所の社会教育主事と一緒に、プログラム内容を検討

ステップ3

当該公民館の地域で事前現地調査・地域団体とのスケジュール調整

ステップ4

地域の中学生を募集し、プログラムの企画準備  
①地域資源の現地調査  
②調査をもとにプログラムを企画

ステップ5

地域の小学生の参加を募集し、中学生が主体となり事業を実施

継続実施

全市町へ

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

ステップ2

公民館主事が教育事務所の社会教育主事と一緒に、プログラム内容を検討

### 担当者打合せ

日時：令和5年4月17日（月）

場所：酒田市大沢コミュニティセンター

参加者：大沢コミセン担当者 4名

庄内教育事務所社会教育課 2名

## 担当者打合せ

内 容： ○事業概要説明

○大沢コミセンで長期休み中に実施している小学生向け体験活動「kids楽校」に+α

腹案：「じゅんさいとりをして食べる」

○大沢コミセンの予定

中学生募集、企画会議・プログラム実施日等の調整

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

ステップ4

地域の中学生を募集し、プログラムの企画準備

- ①地域資源の現地調査
- ②調査をもとにプログラムを企画

## 中学生募集

コミセンで募集チラシを作成  
鳥海八幡中学校大沢地区の生徒に配付



鳥海八幡中学校1～3年生4名が参加

令和5年5月23日

中学生の皆様へ

大沢コミュニティ振興会  
会長 後藤 正一

中学生の集い開催のご案内

中学生の皆さん、勉強や部活、そして遊びなどで充実した毎日をお過ごしのことと思います。小学生の頃は、キッズ楽校や大沢清流太鼓活動などで大沢コミセンに皆さんの元気な声が響いていたころを懐かしく感じています。

さて、大沢コミ振では「小学生向けの地域のよさを一緒に体験できる」企画を、中学生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

難しいことは何もなく、ざっくばらんな楽しい会にしたいと思いますので、ぜひご参加ください。よろしくお願いいたします。

記

1. いつ 令和5年6月6日(火) 午後7時～午後8時
2. どこで 大沢コミュニティセンター
3. なにを 小学生向けの楽しい企画を一緒に考えましょう!!
4. 持ち物 筆記用具等
5. その他 まず参加してみましょう!!

※どうしても都合が合わず欠席の場合は、  
大沢コミセンまで連絡をお願いします。  
(TEL 64-2824)



## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

### 企画会議

日時：令和5年6月25日（日）18:00～19:30

場所：酒田市大沢コミュニティセンター

参加者：鳥海八幡中学校2年生（1名） 1年生（1名）

大沢コミセン担当者 6名

庄内教育事務所社会教育主事 1名

# 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

## 企画会議

内 容：事業説明、グループワーク

「小学生向けの楽しい企画を一緒に考えましょう!!」



## 企画会議

内 容：事業説明、グループワーク

「小学生向けの楽しい企画を一緒に考えましょう!!」



じゅんさいとり、楽しそう!  
小学生も楽しんでもくれる  
はず!

## 企画会議

中学生の思いを基に本番の流れが決定

- ①大沢地区のじゅんさい沼で**じゅんさいとり体験**
- ②BBQ（自分たちでとったじゅんさいも食べる）

小学生対象に長期休み中に実施している体験活動

「kids楽校」に中学生も参加して企画を実施

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

### 現地調査（中学生体験会※中学生不参加）

日時：令和5年7月30日（金）9:00～12:00

場所：酒田市大沢コミュニティセンター

参加者：じゅんさいとり申込者3組（一般）

大沢コミセン担当者 6名

庄内教育事務所社会教育主事 1名

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

### 現地調査（中学生体験会※中学生不参加）

日時：令和5年7月30日（金）9:00～12:00

参加者：じゅんさいとり申込者3組（一般）



地域の小学生の参加を募集し、中学生が主体となり事業を実施

## 体験プログラム

日時：令和5年8月1日（火）

場所：大沢コミュニティセンター・大沢地区のじゅんさい沼

参加者：中学生4名（鳥海八幡中学校）

小学生9名（八幡小学校 8名 泉小学校 1名）

講師（大沢コミセン職員 4名）

事務局2名

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

### 体験プログラム

内 容：流れの確認

今年度、初めて「kids楽校」に中学生も参加するよ。中学生が企画してくれた「じゅんさいとり体験」、楽しもう！



## 体験プログラム

内 容：じゅんさいとり体験



じゅんさいとは…

じゅんさいがとれる理由は…

じゅんさいのとり方は…

## 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

### 体験プログラム

内 容：じゅんさいとり体験



ぬるぬるしているところで  
じゅんさいがとれる

# 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

## 体験プログラム

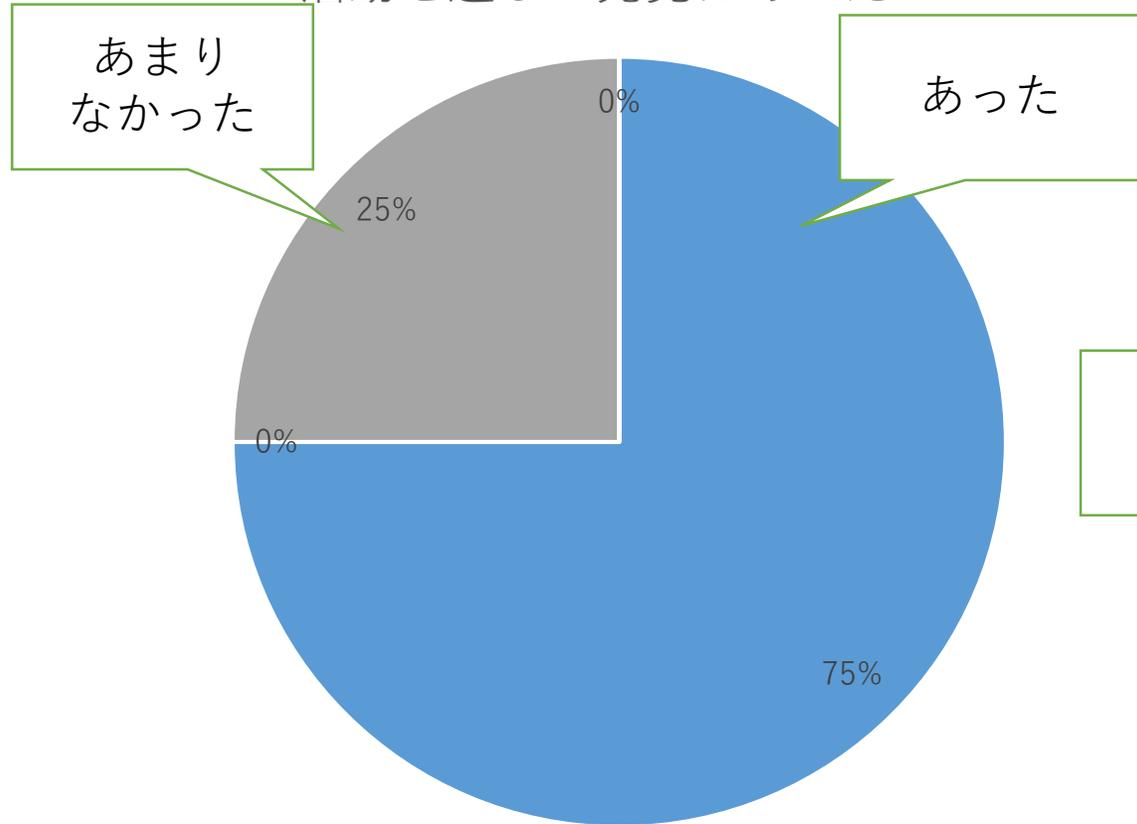
内 容：自分がとったじゅんさいを食べる



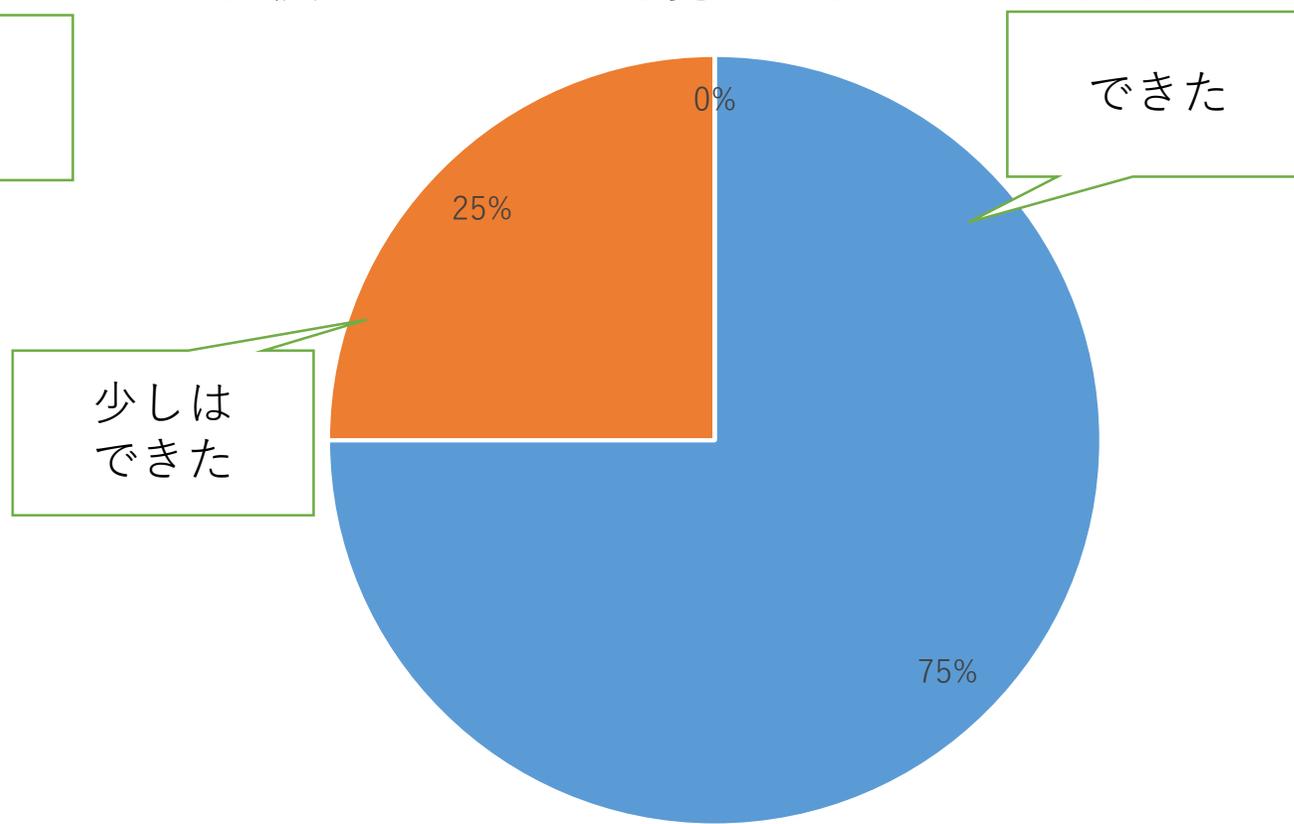
体験プログラム

事後アンケートより【中学生】

活動を通して発見はあったか



大沢のいいところを見つけることができたか



## 体験プログラム 事後アンケートより【中学生】

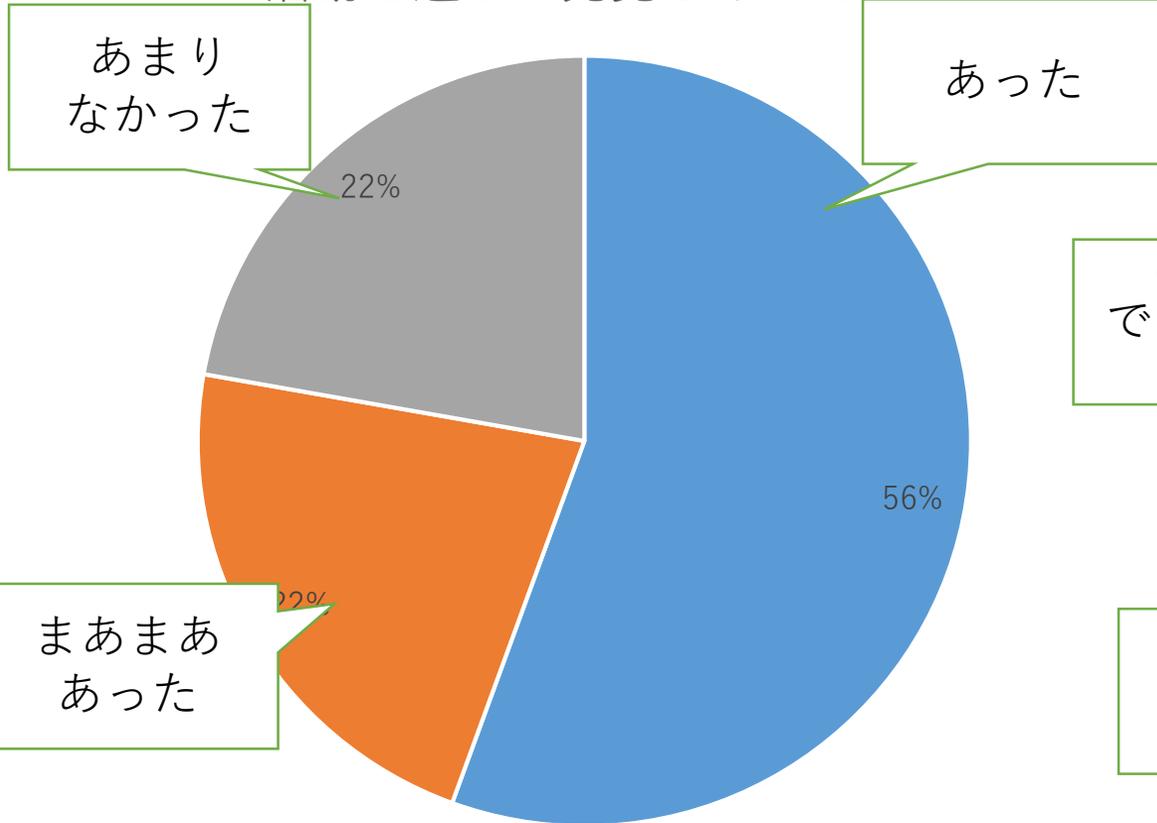
- ・kids楽校に参加し、小学生のみなさんとたくさん遊んだりお話ししたりしてとても楽しかった。
- ・じゅんさいは、珍しくて高値で売られていることを初めて知った。自分が知っている大沢の良い所が増えた。
- ・初めてのじゅさいとりでしたが、真剣にとっていると時間が過ぎるのが早く感じた。次回はもっととりたい。
- ・最初は難しかったけれど、あとで簡単にとれるようになった。また参加したい。
- ・高校生になっても、参加したい。

# 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

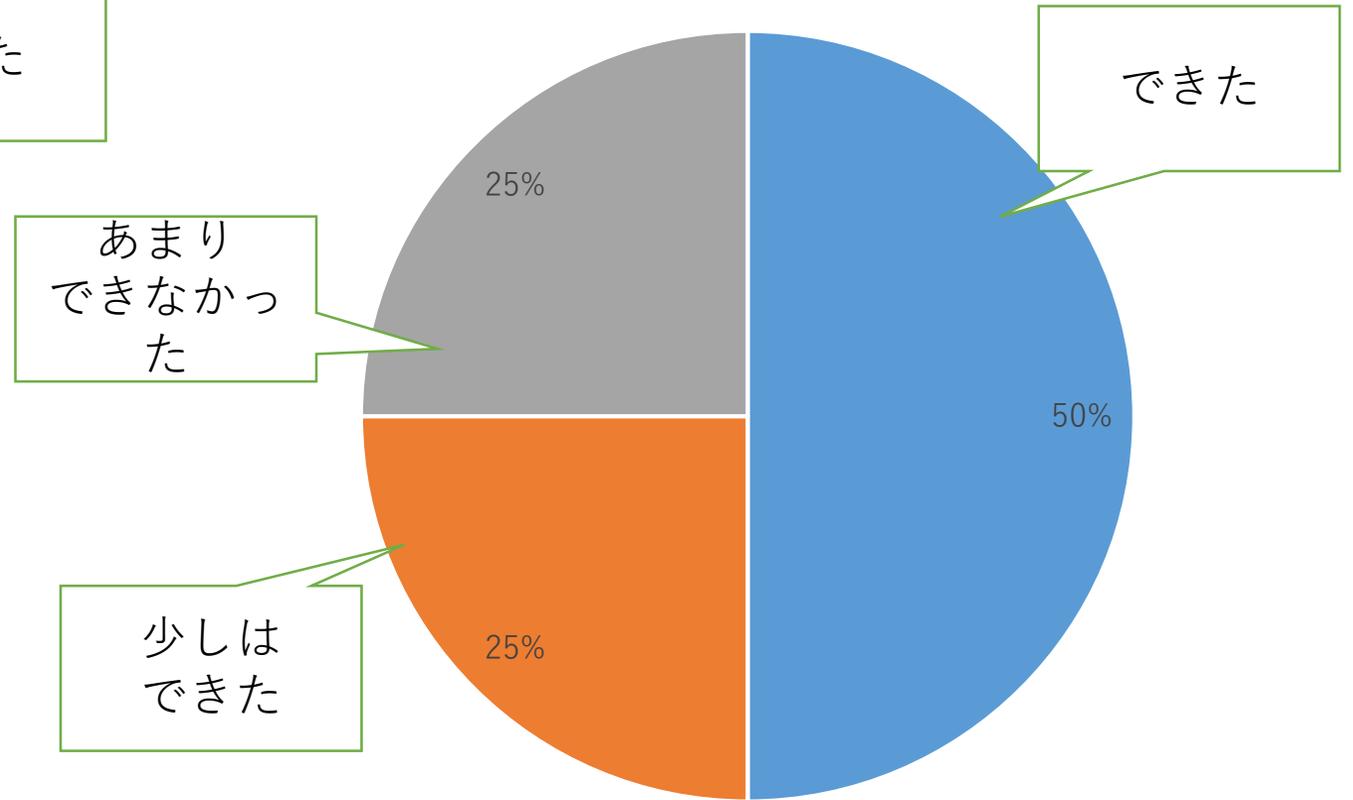
## 体験プログラム

## 事後アンケートより【小学生】

活動を通して発見はあったか



大沢のいいところを見つけることができたか

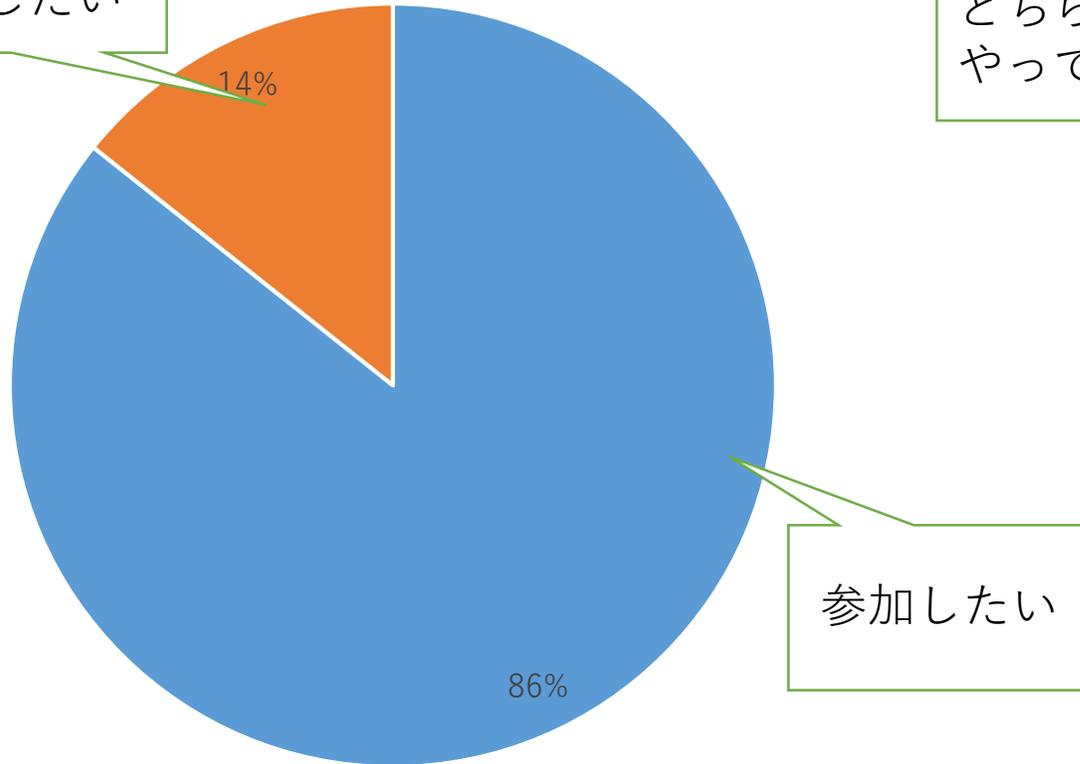


# 事例紹介 ～酒田市大沢コミセンでの実践～

## 体験プログラム

## 事後アンケートより【小学生】

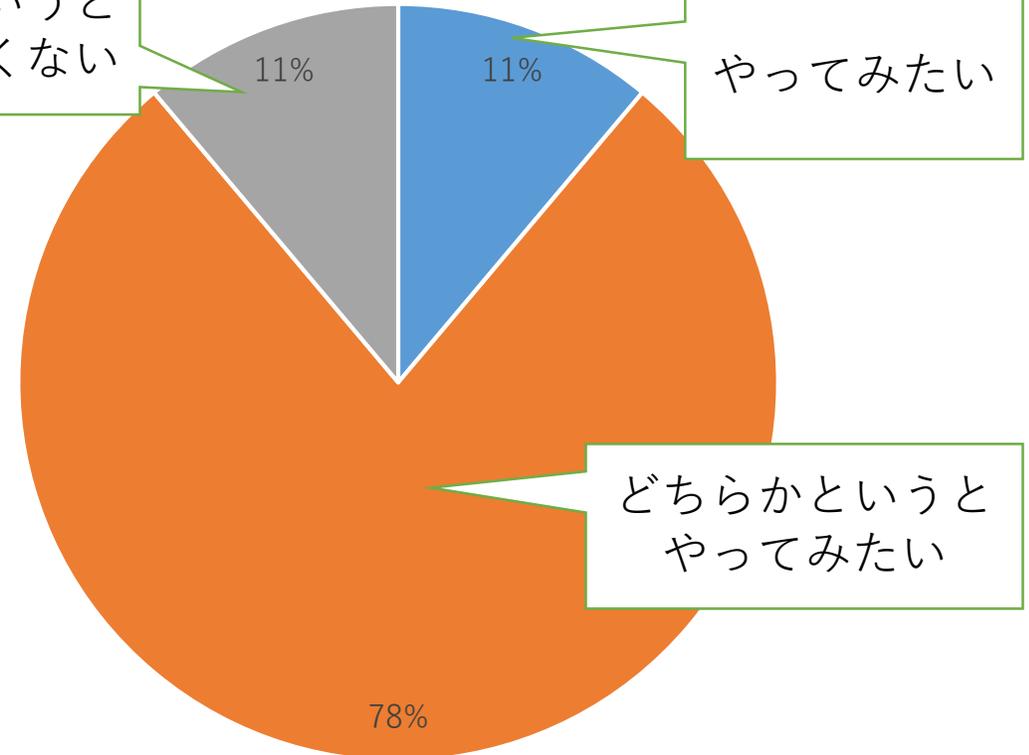
来年も参加したいか  
どちらかという  
と参加したい



中学生になったときプログラムを考えたいか

どちらかという  
とやってみたくない

やってみたい



## 体験プログラム 事後アンケートより【小学生】

- とっているうちに、どの辺にじゅんさいがあるか分かり始めてきた。ぬるぬるする所にジュンサイがあることが分かった。
- 一人乗り木舟に乗るのは、こわかったけど、やってみるととても楽しかった。
- 昔はじゅんさいがたくさんとれたが、一時期とれなくなり、最近また増えた（自生）ことを初めて知ることができた。
- またじゅんさいとりがあったら、今日よりたくさんとりたい。

**体験プログラム** 事後アンケートより【コミセン担当者】

- ・小学生は久しぶりに地元の中学生に会えてうれしそうだった。
- ・中学生は小学生に対して優しくリーダーシップをとっていた。
- ・中学生がkids楽校に参加してもらい、大きくなった姿が見られてうれしかった。
- ・大沢地区に住んでいても知らない楽しいことがあるのを分かってもらえた。

**体験プログラム** 事後アンケートより【コミセン担当者】

- ・良い事業だと思ふ反面、中学生の多忙なスケジュールをおさえるのは非常に難しいと思つた。
- ・企画会議で中学生2名の参加のため、自分たちが企画したという意識を持たせるのは難しかった。
- ・企画からやるとしても、ある程度大人のサポートが必要。
- ・当日でもいいので、中学生との打合せの時間がほしかった。

# おわりに

～山形・地元のことを思い続ける人に～

おわりに

郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業を通して・・・

- 小中学生の「郷土愛」の育成を一緒に図る。(新規事業、既存事業に+α等、実施しやすい方法で。)
- 地域コミュニティの活性化へつなげる。
- 庄内教育事務所社会教育主事がサポートします。  
(講師謝金等こちらで準備します。)

# 山形のこと・地元のことを思い続ける小学生に



咲きほこれ 未来へつづく笑顔の花  
～みんなでつなげる みんながつながる地域づくり～  
2023  
山形県教育局庄内教育事務所  
社会教育課